

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。  
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の数学では、データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することについて、全国平均を大きく上回る正答率でした。これは、授業の中で「根拠を説明する」といった学習活動を大切に組みこんできた成果だと考えています。

質問紙調査の結果から、「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」の質問では、肯定的な回答した生徒が、本校では67%となり、令和元年度の調査と比較し、25ポイント上昇していました。これは、学校が家庭学習の目的などを生徒や保護者へ懇談会等で十分に説明したり、「自主学习に取り組める生活ノート」の活用が定着したりしたことで結果に反映されたものと思われま

#### 課題と対応

国語では、話合いの話題や方向性を捉えて話す内容を考える設問において、正答率が低く課題がみられました。そこで、「話すこと・聞くこと」を扱う授業で丁寧に指導するとともに、ペア学習や話合い活動の機会を増やすことで、伝え合う力の育成を図りたいと考えています。

数学では、目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する問題において、正答率が低く、また無解答率が高いことから課題が見られました。グループ活動を計画的に取り入れることで、与えられた条件をもとに考えて発言する習慣を強化したいと考えています。

質問紙調査の結果から、平日の学習時間が「1時間より少ない」と答えた生徒が26.1%で、休日の学習時間が「1時間より少ない」と答えた生徒が27.3%と県や全国を下回っていることがわかりました。家庭学習の内容が宿題だけにならないよう、各自が課題設定をするなど、家庭でもさらに自主的に学習へ取り組むことができるようにしていきたいと考えています。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果から、平日、休日とも家庭学習の時間が短く、宿題以外の学習時間も少ないということがわかりました。学校でも、引き続き自主勉強や受験勉強の方法等を指導するなど、対策に取り組んで参りたいと考えています。ご家庭でも引き続き生徒への励ましの声かけをお願いします。

授業の中で課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる生徒が多くいます。すぐに諦めてしまうのではなく、根気強く課題と向き合う姿勢は生徒のさらなる成長につながるものと考えています。今後とも生徒の健全な成長のために、温かい声掛けをよろしく願いいたします。

